

平成 30 年度
福岡市防犯ボランティア支援事業
報告書

福岡市防犯ボランティア支援事業実行委員会
(福岡商工会議所・福岡県警察・福岡市)



目次

福岡市防犯ボランティア支援事業について	P. 1
福岡市防犯ボランティア支援事業実行委員会について	P. 1
平成30年度協賛企業・団体，後援企業・団体	P. 1
平成30年度事業実績	P. 2
平成30年度収支決算書	P. 3
平成30年度採択事業一覧	P. 4
採択事業団体活動報告	P. 5
～団体名～	
・長住団地自治体	P. 5
・三苦校区パトロール隊	P. 6
・南当仁小学校ママ&おやじの会	P. 7
・和白東校区自主安全協力会	P. 8
・雁の巣東町内会防犯パトロールの会	P. 9
・干隈4丁目町内会	P. 10
・星の原団地町内会	P. 11
・まちづくり老司協議会	P. 12
・博多まちづくり推進協議会	P. 13
・ななくま元気にするっ隊	P. 14
・アイランドシティランニングパトロール隊	P. 15
・けごパパ会	P. 16
・薬院4丁目防犯パトロール隊	P. 17



防犯ボランティア支援事業
シンボルマーク

福岡市防犯ボランティア支援事業について

福岡市防犯ボランティア支援事業とは、防犯活動の活性化・地域防犯力の向上を図り、犯罪のない安全で住みよいまちづくりを推進するため、企業・団体の社会貢献活動による協賛金・後援金を原資として、防犯ボランティア活動団体の新たな活動に対し助成を行うものです。

福岡市防犯ボランティア支援事業実行委員会について

平成 23 年 10 月に福岡商工会議所・福岡県警察・福岡市で締結した「犯罪のない安全で住みよいまちづくりに関する協定」に基づき、関係機関等との総合的な調整を行うとともに、効果的な事業推進を図るため、平成 25 年 4 月に実行委員会を設立しました。

平成 30 年度協賛企業・団体

- 株式会社アキラ水産
 - 麻生公務員専門学校 福岡校
 - 株式会社九電工
 - 三軌建設株式会社
 - 株式会社西日本シティ銀行
 - 福岡空港ビルディング株式会社
 - 福岡地所株式会社
 - 株式会社ふくや
 - あじやエンタープライズ株式会社
 - 九州電力株式会社
 - 西部ガス株式会社
 - セキスイハイム九州株式会社
 - 株式会社福岡銀行
 - 一般財団法人福岡市交通事業振興会
 - 福岡地下街開発株式会社（天神地下街）
- （五十音順）

平成 30 年度後援企業・団体

- 九州美和SD会
 - 株式会社西日本新聞社
 - ラプエフエム国際放送株式会社
 - 中央警備業防犯組合
 - 福岡市遊技場組合
- （五十音順）

**平成 30 年度は上記の企業・団体様より合計 1 6 0 万円の協賛金・後援金を
ご提供いただきました。**

1 実行委員会の開催

- 第1回総会 平成 30 年 5 月 26 日
 - ・ 平成 30 年度事業計画について
 - ・ 平成 30 年度収支予算案について
- 第2回総会 平成 30 年 7 月 11 日
 - ・ 平成 29 年度事業実績報告
 - ・ 平成 29 年度収支決算報告
- 第3回総会 平成 31 年 3 月 25 日
 - ・ 平成 31 年度事業計画について
 - ・ 平成 31 年度収支予算案について

2 防犯ボランティア支援事業の実施

(1) 事業募集

- ・ 募集期間：平成 30 年 4 月 10 日～5 月 31 日
- ・ 応募団体：11 団体

- ・ 追加募集期間：平成 30 年 8 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日
- ・ 応募団体：2 団体

(2) 事業審査及び実施

- ・ 書類審査 平成 30 年 7 月 11 日（追加分：平成 30 年 10 月 11 日）
- ・ 審査結果
応募があった全 13 団体の事業を採択
当初事業費：1,830,995 円 補助決定額：1,709,015 円
- ・ 事業実施
採択された全 13 団体が事業を実施
最終事業費：1,564,248 円 補助確定額：1,485,488 円

(3) 協賛金・後援金（30 年度分）

- ・ 募集期間：平成 30 年 3 月 1 日～3 月 31 日
- ・ 協賛企業・団体：15 団体，130 万円
- ・ 後援企業・団体：5 団体，30 万円 合計 20 団体，160 万円

(4) 広報関係

- ・ 市政だより掲載（平成 30 年 4 月 15 日号）
- ・ NPO ボランティアセンターあすみんメールマガジン掲載（平成 30 年 5 月 20 日号）
- ・ フリーペーパー「ファンファン福岡」掲載（平成 31 年 3 月 22 日号）
- ・ 市ホームページ掲載

(5) その他

- ・ 平成 29 年度活動報告書の作成（平成 30 年 9 月）

平成 30 年度収支決算書

1 収入の部

項目	予算額	決算額	備考
1 協賛金・後援金 前年度繰越金	900,000	1,010,501	
2 負担金	400,000	292,898	市負担金 146,449 円 福岡商工会議所負担金 146,449 円 (市、商工会議所へ 53,551 円ずつ戻入)
3 協賛金・後援金	1,700,000	1,600,000	企業から募集
4 雑入	0	18	利子
計	3,000,000	2,903,417	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	備考
1 実行委員会等会議費	100,000	22,716	実行委員会経費（振込手数料等）
2 事業広報費	300,000	270,200	協賛金等募集広報経費 ボランティア支援事業広報経費
3 防犯ボランティア 支援事業補助金	2,600,000	1,485,488	協賛金・後援金を財源とする
4 次年度繰越金	0	1,125,013	平成 31 年度防犯ボランティア支援 事業補助金に繰り越し
総計	3,000,000	2,903,417	

◎実行委員会の運営経費（実行委員会等会議費、事業広報費）については、福岡商工会議所及び福岡市から交付される負担金により支出。

～ 抜 粋 ～

福岡市防犯ボランティア支援事業実行委員会設置要綱

第8条 委員会の運営に係る経費は、委員会を構成する関係機関の負担金及びその他の収入をもって充てる。

平成30年度採択事業一覧

NO	区分	団体名	事業名	事業概要	活動地域	当初事業費	最終事業費
						補助決定額	補助確定額
1	新規	長住団地自治体	シニアと子どもの交流グランドゴルフ&おやじ隊	グランドゴルフを通じてシニアと子どもたちとの世代間交流を促進し、防犯を図ること	南区長丘中学校区	200,000円	200,000円
						160,000円	160,000円
2	新規	三苫校区パトロール隊	三苫校区パトロール隊 (地域防犯パトロール活動)	三苫校区内における週末の夜間防犯パトロール実施	東区三苫校区	133,056円	133,056円
						106,444円	106,444円
3	新規	南当仁小学校 ママ&おやじの会	ママ&おやじの会防犯パトロール&ゴミ拾い	小学校周辺パトロールとゴミ拾い実施	中央区南当仁小学校区	98,064円	98,064円
						98,064円	98,064円
4	拡充	和白東校区自主安全協力会	自主安全協力会の地域防犯パトロール活動	校区内の昼夜間防犯パトロールの実施	東区和白東校区	130,000円	129,900円
						104,000円	103,920円
5	拡充	雁の巣東町内会 防犯パトロールの会	雁の巣東町内会地域防犯パトロール活動	夜間防犯パトロールの実施	東区雁の巣東町	150,000円	99,758円
						120,000円	99,758円
6	拡充	千歳4丁目町内会	千歳4丁目地域防犯活動	夜間パトロールと小中学生の登下校時見守り実施	早良区千歳4丁目	100,000円	99,994円
						100,000円	99,994円
7	拡充	星の原団地町内会	星の原団地防犯パトロール活動	校区内夜間パトロールの実施	早良区星の原団地	100,000円	100,000円
						100,000円	100,000円
8	拡充	まちづくり老司協議会	老司地域防犯パトロール活動	老司地域防犯パトロール	南区老司	103,200円	99,680円
						100,000円	99,680円
9	拡充	博多まちづくり推進協議会	性犯罪防止キャンペーン	性犯罪防止キャンペーン	福岡市博多区	529,675円	529,675円
						423,740円	423,740円
10	継続	ななくま元気にするっ隊	自転車による防犯パトロール活動	自転車による防犯パトロール活動	城南区福岡大学近隣	50,000円	2,600円
						50,000円	2,600円
11	継続	アイランドシティ ランニングパトロール隊	アイランドシティ及び周辺地域の安全・安心な街づくり活動	ランニングによる地域防犯パトロール	東区アイランドシティ及び御島グリーンバイウォーク周辺	60,000円	50,000円
						50,000円	50,000円
12	拡充(追加)	けごババ会	学校行事地域防犯パトロール活動	夜間パトロールと防犯講座の実施	中央区警固校区	125,000円	125,000円
						100,000円	100,000円
13	新規(追加)	薬院4丁目 防犯パトロール隊	薬院4丁目地域夜間防犯パトロール活動	夜間パトロールの実施	中央区薬院4丁目	52,000円	41,288円
						52,000円	41,288円
合 計						1,830,995円	1,709,015円
						1,564,248円	1,485,488円

長住団地自治会

〈事業名〉シニアと子どもの交流グランドゴルフ&おやし隊

団体概要	発足年月日	1965年4月1日	構成人数	1,100人
	団体発足経緯	長住団地開設時に設立した。		
	日頃の活動内容	赤ちゃんからお年寄りまで安心して生活出来る共生地域の確保のために活動		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	160,000円		
	事業概要	団地内の芝生広場を活用してシニアと子どもの交流グランドゴルフとおやし隊活動。世代間交流促進によって防犯防災につなげる。身体障害児童・情緒障害児・不登校児童参加による地域共生。おやし隊の防犯防災活動へ積極的に参加		
	実施日(期間)	平成30年4月～平成31年2月まで		
	実施場所	団地内の芝生広場及び運動場・地域エリア		
	参加者数	690人		
事業の成果や活動を通して感じたこと等	世代間交流促進によって子どもの地域意識が高まり、平成31年1月には子どもの連携プレイによる通報で団地火災を未然に防ぐ事ができ、南消防署より3名表彰されました(小4女子)。また、おやし隊のパトロールにも中学生男子が参加しはじめています。			

《活動の様子》



春休み



夏休み



防災訓練でのおやし隊



9月放課後夕方



冬休み身体障害児童とのゴルフ交流



おやし隊パトロール



シニア

三苫校区パトロール隊

〈事業名〉 三苫校区地域防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成30年4月1日	構成人数	50人
	団体発足経緯	児童生徒の登下校時、及び地域の安心安全を守るために発足		
	日頃の活動内容	登下校時の見守り、学校休み期間の土日は特に夜間パトロール活動実施。		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	106,444円		
	事業概要	児童の登下校時の見守りの他、夜間パトロール、昼間の自主パトロールを行い、地域の皆様の安心・安全の為、各町内持ち回りで実施している。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	三苫校区内		
	参加者数	50人(三苫パトロール隊だけでなくPTA、老人会に呼びかけて実施)		
事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金を活用し、夜間パトロールに必要な反射材付のネーム入りベストを購入した。 日頃の活動を通じ防犯意識が高まっていると感じ、今後も校区内の安心・安全の意識がより一層高まることを願い活動していきたい。			

〈活動の様子〉



南当仁小学校ママ&おやじの会

〈事業名〉 ママ&おやじの会防犯パトロール&ごみ拾い

団体概要	発足年月日	平成16年6月	構成人数	26人
	団体発足経緯	小学校のPTAサークルとして有志により発足		
	日頃の活動内容	学校や地域の行事のサポートや子供の為のイベント主催		
福岡市防犯ボランティア 支援事業補助金を活用して 実施した事業	補助金額	98,064円		
	事業概要	毎月第1土曜日の18時30分から約1時間の地域パトロールとごみ拾い 自治協議会や少年補導員主催のパトロールにも積極的に参加		
	実施日(期間)	平成30年4月から平成31年3月		
	実施場所	南当仁校区		
	参加者数	延べ200人		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	南当仁校区は、南北に長く東西に短いので北のドーム周辺と南の鳥飼1丁目では様子も全く違い、今川や地行の住宅街では夜間、暗い通りも多いです。野球やイベント開催時などはタバコのポイ捨ても多いようです。 来年度以降も継続してパトロール&ごみ拾いを行っていきたいと思います。		

《活動の様子》

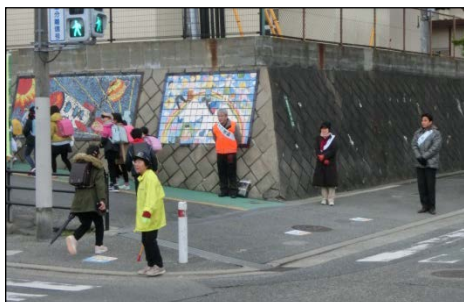


和白東校区自主安全協力会

〈事業名〉 自主安全協力会の地域防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成10年10月	構成人数	35人
	団体発足経緯	住民の隣保共同の精神に基づく自主的な防災・防犯活動を行う事により、地震その他災害、身近な犯罪・事故による被害の防止及び軽減を図ることを目的として発足。		
	日頃の活動内容	①あいさつ運動(登校、下校時の声かけ等) ②二セ電話詐欺、子どものつきまとい等の防止、パトロール ③防災避難訓練など、その他目的達成のための活動。		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	103,920円		
	事業概要	毎月1日、15日に朝の挨拶運動を実施、28日は夜間パトロールを実施した。青パトは随時、地域の巡回を実施した。また、青育連等と連携し、夜間パトロールを年3回実施した。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月3日		
	実施場所	和白東小学校校区(福岡市東区和白東及び高美台)		
	参加者数	各種団体リーダー35人を中心に地域住民(約250人)が参加。		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	今回、校区のリーダーである自治協議会役員、町内会長、各種団体の長等に補助金で帽子を購入配布し、リーダーが帽子を着用することで、住民のリーダーシップを取り、校区の防犯活動の意識向上を図った。また、青育連と連携し、合同パトロールを実施。小中学校保護者から高齢者までが参加した。今後も、青パトの運用回数を増やし、二セ電話詐欺、子どもへのつきまとい事案、車上狙い被害の防止を図っていく。		

≪活動の様子≫



雁の巣東町内会防犯パトロールの会

〈事業名〉 雁の巣東町内会地域防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成30年4月1日	構成人数	28人
	団体発足経緯	これまでも町内で一定の活動を行ってきたが、組織的な活動を実施するために発足。		
	日頃の活動内容	夜間防犯パトロール		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	99,758円		
	事業概要	防犯パトロール、子ども見守り活動など、草刈りなど自治会活動に参加。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	雁の巣東町内		
	参加者数	延べ約180人		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金で蛍光ベスト、帽子、防犯灯を購入。雁の巣東防犯パトロールのロゴ入りで、意識も高まった。雁の巣地区5町内会(雁の巣自治会)でも何か協働できないか模索中。		

《活動の様子》



干隈4丁目町内会

〈事業名〉 干隈4丁目地域防犯活動

団体概要	発足年月日	平成25年4月4日	構成人数	20人
	団体発足経緯	夜間パトロールや登校時の見守りを通じ、地域の安全安心を確保するために発足		
	日頃の活動内容	町内の夜間パトロールおよび登校時の見守り活動を実施		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	99,994円		
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間パトロールによる防犯・防火意識の向上に加え、ゴミ拾いや不法チラシの撤去を行う ・小中学生の投稿時の安全確保と交通指導を行う。 ・トランシーバーを購入して非常時の通信手段を確保した。 		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	干隈4丁目町内		
	参加者数	20人		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金により夜間パトロール用の反射材付きのベストと蛍光帽子を購入した。同じユニホームで活動することにより、より連帯感を持つようになった。また、登校時の見守りにもベスト等を着用し、子どもたちからもより親しまれるようになった。		

〈活動の様子〉



登校時の見守り



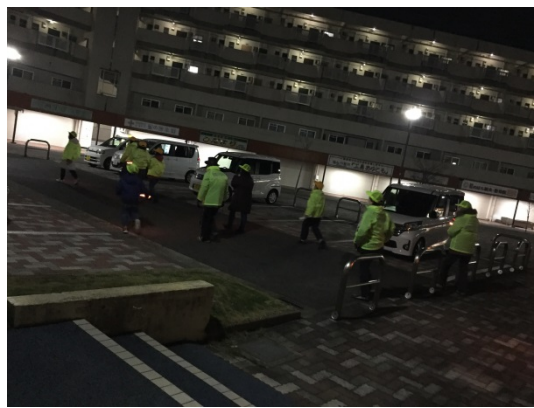
夜間の見守り

星の原団地町内会

〈事業名〉 星の原団地防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成30年4月1日	構成人数	30人
	団体発足経緯	星の原団地は2つの校区があり、それぞれ分かれて校区のパトロールに力を入れるため発足		
	日頃の活動内容	毎月第3金曜日夜にパトロールを実施している		
福岡市防犯ボランティア 支援事業補助金を活用して 実施した事業	補助金額	100,000円		
	事業概要	主に夜間防犯パトロールの実施。パトロール中に駐車違反を見かけた場合は警察に通報。また、未成年と思われる人やグループを見かけたら帰るように声かけを行っている。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	星の原団地内公園、及び外回り		
	参加者数	30人		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金を活用して夜間パトロールに必要な反射材付ジャンパーや帽子、懐中電灯などを購入した。子ども会や棟委員に声をかけパトロールをすることにより、自分達の住む町は自分たちで守るという意識が少しではあるが、芽生えつつあると感じた。		

〈活動の様子〉



まちづくり老司協議会

〈事業名〉 老司地域防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成19年9月	構成人数	80人
	団体発足経緯	通学児童への傷害事案が発生したことをきっかけに、地域の安全安心を確保するために、青パト隊を発足		
	日頃の活動内容	登下校時の見守り活動を毎日実施している		
福岡市防犯ボランティア 支援事業補助金を活用して 実施した事業	補助金額	99,680円		
	事業概要	従来の登下校時の見守り活動だけでなく、地域での犯罪抑止力の核となり、犯罪を未然に防止するとともに、青パト効果により、地域に対して自主防犯思想を強力に啓発するだけでなく、犯罪の起きにくい地域環境づくりを今後も継続実施していきます。		
	実施日(期間)	平成30年4月～平成31年3月31日		
	実施場所	南区老司校区地域		
	参加者数	80人 (毎年、校区14町内から希望者を募り、実施している)		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金を活用して青パトのパトロールに必要な反射材付きベストや帽子、更に一般車両にも活用するための「防犯パトロール」入りのマグネットシート等必要な資材を購入した。資材は、参加者の士気を鼓舞するだけでなく、地域に対する防犯意識の高揚、子ども達には親しみと、安心を与えるとともに、防犯意識の向上につながる活動を継続していきたい。		

〈活動の様子〉



博多まちづくり推進協議会

〈事業名〉 性犯罪防止キャンペーン

団体概要	発足年月日	平成20年4月	構成人数	177団体
	団体発足経緯	「九州」「アジア」の玄関口である博多駅地区を舞台に、住む人、働く人、訪れる人が主役となったまちづくりを進めるため発足。		
	日頃の活動内容	「歩いて楽しいまちづくり」「美しく安心なまちづくり」を基本方針に、まちの新たなにぎわい創出や美しいまちづくり（クリーンデイ）などの活動を実施。		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	423,740円		
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡市内、特にJR博多駅を中心とする半径1km圏内では、女性がターゲットとなる性犯罪被害が多発しており、犯罪防止に継続して取り組む必要がある。 ・今年度は、活動エリアおよび回数を拡充するだけでなく、福岡県警察の防犯アプリ「みまもっち」の更なる浸透を図る取組を新たに行いたい。 		
	実施日（期間）	平成30年7月23日、10月27日、12月6日		
	実施場所	博多駅前広場、明治公園		
	参加者数	50人程度		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	昨年度に引き続き、若年層女性目線でデザインしたチラシ、防犯ブザーとも好評を博した。今年度は、福岡県警察の防犯アプリ「みまもっち」のダウンロードを恣憑し、被害の多い夏期、ならびに歳末特別警戒に合わせた冬期の配布したほか、今年度は新たに秋季ファミリー向けイベントでの配布も実施し、広く防犯を呼びかけられた。		

〈活動の様子〉



7/23 博多駅前広場での配布活動（麻生塾・博多警察署と連携）



博多警察署 × (学)麻生塾 麻生建築&デザイン専門学校 × 博多まちづくり推進協議会
お洒落にデコレーションできる防犯ブザー配布活動 シールデザイン



2018年度版シールデザイン



10/27 博多星空映画館 in 明治公園での配布



12/6 博多駅前広場での配布活動

ななくま元気にするっ隊

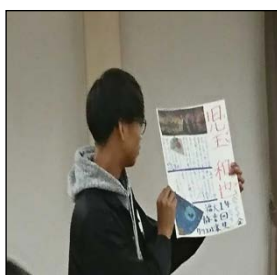
〈事業名〉 自転車による防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成22年6月	構成人数	39人
	団体発足経緯	通学路での声かけ事案などが多発したことをきっかけに、地域の安全安心を確保するために発足。		
	日頃の活動内容	防犯パトロール、清掃活動、サイバーパトロール		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	2,600円		
	事業概要	性犯罪や街頭犯罪の防止のため、人通りの少ない道や、街灯のない場所を巡回し、地域の方々への声かけをしながら、不審な人や自動車の有無の確認などを行う。 犯罪現場を押さえることだけを目的とせず、日頃から活動を通して防犯意識の高さをアピールすることで、犯罪のない安全・安心な街づくりを実現する。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	福岡大学周辺地区		
	参加者数	39人		
	事業の成果や活動を通して感じたこと等	一緒に活動を行う地域の方々はご高齢の方が多く、若い人と活動をする、やる気やモチベーションになると言ってもらえた。他大学の学生とも繋がりを深めることができ、多くの学生と連携を取りながら、より効果的に地域の安心、安全の実現に貢献できるようになったと感じる。実際に被害に遭う可能性がある学生たちが防犯活動を行うことによって、地域の安全性が高まるだけでなく、参加した学生の防犯意識が高まっていることが感じられる。		

〈活動の様子〉



夜間の防犯活動



学生防犯ボランティアサミット



サイバーパトロールモニター



他大学の学生とディベートを行い、報告

アイランドシティランニングパトロール隊

〈事業名〉 アイランドシティ及び周辺地域の 安全・安心な街づくり活動

団体概要	発足年月日	平成28年5月	構成人数	31人
	団体発足経緯	アイランドシティの人口は9,000人超となり、まちびらき当時に比べて、居住者間のコミュニケーションが希薄となりつつあり、また軽犯罪の発生や不審者出没の情報もあることから、平成28年5月に安全・安心な街を維持するため、地域住民による「ランニングパトロール隊」を設立。		
	日頃の活動内容	① ランニングによる地域防犯パトロール ② 地域住民のコミュニケーション向上に資する活動		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	50,000円		
	事業概要	福岡市東区香椎照葉校区（アイランドシティ）及び御島グリーンベイウォーク周辺の地域防犯パトロール		
	実施日（期間）	平成30年4月1日～平成31年3月31日のうち末尾に8がつく日（8,18,28日）に実施 ※雨天時は未実施		
	実施場所	アイランドシティ及び御島グリーンベイウォーク		
	参加者数	延べ120人（4～6人参加/回 ×2回/月 ×12ヶ月）		
事業の成果や活動を通して感じたこと等	<p>走ることが苦手な方の参加促進のためウォーキングでのパトロールを呼び掛けたところ参加者は若干増えた。活動は、口伝えでの参加呼びかけにとどまっているため、地域全体で活動を盛り上げるためには公民館活動等との連携も視野に入れる時期に来ていると感じた。</p> <p>なお今年度に計画していた、子供たちといっしょに休日昼間にゴミ拾いイベント（清掃活動）を兼ねたパトロールは日程が整わずに未実施のため、次年度に開催する方向で計画。</p>			

《活動の様子》



夏のパトロール状況



冬のパトロール状況



ある日のパトロールをトレース

けごパパ会

〈事業名〉 学校行事地域防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成29年6月17日	構成人数	74人
	団体発足経緯	警固小校区地域の防犯活動及び自治会等主催の地域活動の補助を通して、校区の児童、生徒の教育環境改善の向上や地域の犯罪の抑制、交通安全の確保に努める事を目的に設立。また、活動を通じて父親同士の親睦を図る。		
	日頃の活動内容	① 地域防犯パトロール ② 校区内のイベント活動等の補助 ③ 警固校区の登下校の見守り		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	100,000円		
	事業概要	青パトとパトロール隊の二班に分かれて巡回活動を実施。無灯火の自転車に灯火の呼び掛けや通りがかりの人に挨拶をするなど、犯罪を未然に防ぐ事を意識しながら防犯パトロールを実施。パトロール終了後は各チームで、巡回中にあった防犯に関する気づきなどを共有した。また巡回中は防犯活動中のスタッフをより明確にする為、同じデザインのユニホームを作成し、活動中はユニホームを着用し実施。		
	実施日(期間)	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
	実施場所	警固小学校校区内(警固、薬院、今泉、渡辺通りなど)		
	参加者数	40人(平均参加数 約20人)		
事業の成果や活動を通して感じたこと等	補助金を活用して、けごパパ会オリジナルのユニホームを作成し、活動時に着用することで会全体の意識の向上につながった。ユニホームを着用していることで、イベント等に参加して頂いた方もスタッフを見つけやすくなり、運営もスムーズに行えた。最近ではユニホームを見ただけで、けごパパ会の活動という認知も広がり、パトロール時も活動をしていることをアピールでき、安心安全な校区を作っていくきっかけになっていると思う。これからも、けごパパ会の活動を多くの人に伝え、より良い校区になるように努めたいと思う。			

《活動の様子》



薬院 4 丁目防犯パトロール隊

〈事業名〉 薬院 4 丁目地域夜間防犯パトロール活動

団体概要	発足年月日	平成30年8月26日	構成人数	17人
	団体発足経緯	校区内で不審火が連続発生したことをきっかけに、町内の安心安全を強化するために発足した。		
	日頃の活動内容	放火や犯罪を防止するためのパトロール活動を夜間に行う。		
福岡市防犯ボランティア支援事業補助金を活用して実施した事業	補助金額	41,288円		
	事業概要	従来校区で行われている愛護パトロールや歳末パトロールに加え、町内のさらなる安全強化のために夜間防犯パトロールを実施した。		
	実施日(期間)	平成30年8月26日～平成31年3月31日(8回)		
	実施場所	薬院4丁目1区、2区町内		
	参加者数	延べ87人		
事業の成果や活動を通して感じたこと等	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間防犯活動に必要なグッズを補助金で購入し、自己の安全を図りながら安心して活動ができるようになった ・放火につながる可燃物などの放置状況の確認。無灯火や女性の一人歩きなどへの声掛けを行った。 なお、問題が見つかった時は、解決のために、お知らせなどを通して理解してもらい、徐々に改善されてきている。			

《活動の様子》



防犯灯チェック



不審火につながる古紙の持ち込みチェック



出発前の注意確認



反射材をつけてのパトロールでのチェック

福岡市防犯ボランティア支援事業実行委員会事務局
(福岡市 市民局 生活安全部 生活安全課)
〒810-8620 福岡市中央区天神一丁目8番1号
電話：092-711-4054 FAX：092-711-4059
E-mail：seikatsuanzen.CAB@city.fukuoka.lg.jp